

2015年11月5日

GOOD DESIGN MARUNOUCHI オープニング展

「近未来のてざわり」に、Write Moreを出展

10月29日（木）から11月29日（日）まで

「社会の課題に、市民の創造力を。」をテーマに、社会や地域が抱える課題をデザインの持つ美と共感の力で解決する issue+design が、高知県佐川町との協働により開発した「Write More」。そのプロトタイプを、東京丸の内にオープンしたGOOD DESIGN MARUNOUCHIのオープニング展「近未来のてざわり」に、2015年10月29日（木）から11月29日（日）までの1か月間、期間限定にて展示しております。この機会にぜひ現物を体感ください。

| GOOD DESIGN MARUNOUCHI |

<http://www.g-mark.org/gdm/index.html>

GOOD DESIGN Marunouchiは、公益財団法人日本デザイン振興会が主催・運営する、デザインと人、デザインと社会をつなぐコミュニケーションプラットフォームです。身の回りや社会全体のさまざまな課題に対して、私たちはデザインを使ってどのような未来を描けるのか、気軽に参加できる展示やトークイベント、ワークショップ等を通じて、みんなで考え、実践するベースとなることを願っています。

| 近未来のてざわり |

<http://www.g-mark.org/gdm/exhibition.html>

生活の中の小さな気がかりを取り除き、心地よさや新しい感覚をもたらしてくれるデザインから、モノやコトのデザインを超えて、これからの社会のプラットフォームとなる可能性をもつデザインまで、約40点のデザインを展示し、それらから「近未来のてざわり」を探ります。

※2015年10月29日から11月29日（日）11:00～20:00開催

| Write Moreとは |

<http://issueplusdesign.jp/writemore/>

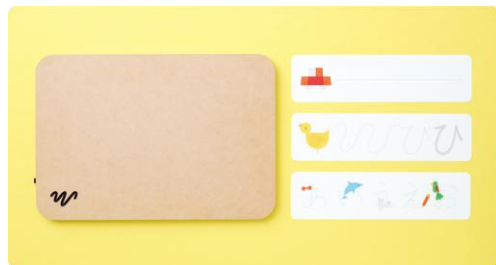
Write Moreとは、「かくをたのしむボード」というコンセプトで開発した学習支援プロダクトです。人がものを書く際にペン先と紙が摩擦して生じる筆記音。これを増幅し書き手に伝えることで、人の聴覚を刺激し、人、特に子どもたちが文字や絵を描く際の継続意欲や作業効率、学習への楽しさを高めていくことができます。

（個数限定販売中）

<http://iplusd.theshop.jp/items/2000317>

| お問い合わせ |

issue+design「Write More」担当 担当：筧、小菅、川合

TEL:03-6441-7752 / E-Mail : info@issueplusdesign.jp / HP: <http://issueplusdesign.jp>

write more

かくをたのしむボード



Write More (ライト・モア)は、書くことが楽しくなるボードです。
アプリとセットで使うことで、カリカリ、ガリガリ、サラサラといった
書くときにでる音“筆記音”を大きくすることができます。

東京大学大学院の研究*によると、自分の筆記音を聞くことで、ひとは書くことに
夢中になり、美しい線や文字を速く書けるようになることがわかりました。

子どもたちに、書くことをもっと楽しんでほしい。

Write Moreは、そんな想いから生まれたプロダクトです。

*東京大学苗村研究室(苗村 健教授：JST CREST「局所性・指向性制御に基づく多人数調和型情報提示技術の構築と実践」研究代表)
が開発した筆記音の強調フィードバックが筆記作業に与える効果に関する研究を
株式会社博報堂の研究開発局の協力のもとプロダクトに応用・展開したものです。

<http://issueplusdesign.jp/writemore/>